再 分 市 Ш

## 平成二十七年二月二十三日 晴

び國富 さすれば非正規雇傭にて、 生保養施設も經費の無駄と、 なしと暗に年金保險料の支拂に疑念を抱かしむ。 屋の働き蜂が何でふ中流 嘗て國民 化に事寄せ、 の喪はるゝ の九十パ されど自民黨主導の P ーセ かくて日本的勤勞の慣習十年足らずの短き間に殆ど消滅す。 年金の原資亦失はれたり、 にあるべしと、 ントが自らを 會社に忠誠一邊倒の生活より個人重視の 人件費の安き海外に進出 戦後保守政權にかゝる成果の得らるゝ筈なし、 「中流」と意識 文化知識 企業も終身雇傭は時代遅れ 今の若人老齢になりて受取る年金保證 人聲を揃 しつと、 國内は へて冷笑す。 リストラなる解雇相次ぐ 人類史上 人生をと、 バ の快 ブル崩潰 學を成 すべ 自 社 て少 の厚

思ひを致さずや」と追及せらる。 格差はなほ限定的なりと國會にて答辯せる安倍首相、 る者と持たざる者との差、 雇傭と然らざる者との賃銀格差などと使用す。然るに最近は更に博く、 茲に 「格差」なる語弘播するに至る。 即ち社會の矛楯の一つの代名詞ともなりぬ。 今や格差は解決すべき最優先課題とぞなれ この語元來は格付けに於ける差を意味し、 質問の議員に 「悲慘の母子家庭に 我が國に於ける 貧富 の差、 持て 規

は時流に適へりと見ゆ。 從來は不平等、 的ベストセラーとて、 フランスの經濟學者トマ・ピケティ先生「二十一世紀の資本」を公刊、 不均等などと譯せる英語のinequalityに當るらむ語を 昨年末和譯も刊行せらる。 而して格差解消の策として高額の富裕稅を提案すと云々 フランス語の原典は讀む能はざるも、 「格差」と譯し

頃は、 獲得保持せる本人なり。 得には課稅徴收 提供を決斷するあり。 事業への寄附など種々ありてその一つに、新しき事業の提案を資産家親しく面接 り沒收せる富を國家 富の再分配は人類永年の課題なるも未だ最善の解答を見ず。 その理由を考ふるに、 共產主義こそ最終最良の解決なりと信ぜられき。 以外何等貢獻なき政治家乃至政府職員なるに對 ・政府が人民に分け與ふ。 兩方式の決定的の差異は分配の實施者にして、 ピケティ先生の富裕稅は前者に屬するも 再分配を行ふは誰かと問ふ必要あらずや。 アメリカ式は政府施策の他、 然るにそのソ聯崩れ、 マルクス主義盛んなりし 0 の如 後者は多くその富を 前者はその富 ソ聯式は金持よ 各種の慈善 アメリカ し資金

にも寄附する多し。 明治以降は財を成すや、 我が國に の心を動かすこと尠からむ。 には多額 ては 小僧とて富豪を襲ひて奪へ の稅を課し、 江戶時代、 一方近時の政策、 學校、 「賣り家を唐様で書く三代目」なる川柳に代表せらる 富者は消費、 病院を建て、 ソ聯の 生活保護、 る財寶を貧しき者に與ふるあるは 轍を踏むを憂ふ 納稅するの 古里の治山治水や南極探險など野心的 老人介護はもはら行政 みの存 在に貶 めらるれば 0 ソ聯式なる 司 る所 > 0)

0 中 にありて文語 の苑へ の寄附 頂く  $\dot{O}$ 有難さ心 知るべきなり。